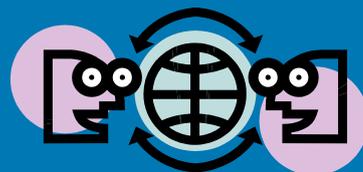




# 桐



大東文化学園教職員組合連合機関紙  
2023年6月22日発行 第1161号

大東文化学園教職員組合連合  
〒175-8571 板橋区高島平1-9-1  
tel/fax. 03-3935-9505

## この号の内容

- 2023 春闘 団交報告号
- 1 委員長より
- 2 2023 春闘についてのご報告



大学組合ホームページ  
<https://daito-un.org>

## ◆◆ 委員長より ◆◆

### 組合員の皆様へ

平素より当組合の活動にご賛同、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

この度の学園側との春闘の団体交渉においては、昨年度に続き「ベースアップ」を、また大学の特任教員への「初の一時金」、アルバイト職員等への「時給アップ」などの給与待遇面では一定の成果を獲得することが出来ました。しかしながら、急激な物価高にともなう「特別一時金」の要求は受け入れられず、手放して喜べる交渉結果ではないことも認識しております。

今後とも「誰もが働きやすい環境作り」のため、学園側と継続して交渉していく所存ですので、皆様方のご意見ご要望を、組合までお寄せくださいますようお願い申し上げます。

大東文化大学教職員組合連合  
執行委員長 白井春人

## 2023 年 春闘回答団交報告

### 1. 給与・手当等の改善

- ◆ 教職員の俸給月額一律 3000 円のベースアップ
- ◆ 助教の給与月額 3000 円アップ
- ◆ アルバイト職員の時給 1080 円から 1120 円への増額



昨年の春闘では 24 年ぶりにベースアップを獲得しましたが、次のベアはまた四半世紀後というわけにはいきません。賃金の改善は教職員の生活を守り、働く意欲を向上させる未来への有効な「投資」であることから、ベアは毎年実施されるべきものです。特に今年は諸物価高騰の影響が私たちの生活を直撃しており、組合アンケートの結果でも、「前年度に比べ、家計の支出がとて増えた／増えた」は 86.8%、「ベースアップが必要だと思う」は 61.1%にのびりました。そこで今年の春闘でも組合は 3000 円のベースアップを要求し、同時に諸手当の改善（後述）も要求しました。

それに対する回答は「昨今の急激な物価上昇の状況及びコロナ禍に対する教職員の献身的な取り組みに対しては学園としても真摯に受け止め」3000 円のベースアップに応じるというものでした。また、助教の給与月額についてはベアと同額の 3000 円引き上げ。アルバイト職員の時給は 40 円増額して 1120 円になります。アルバイトの時給と連動している嘱託職員や研究補助員は、優位となるベースアップの額となります。

諸手当の改善については要求実現に至らないところもありましたが、ベア要求に対しては満額回答であったことから、交渉妥結に至りました。給与の改訂は今年の10月からです。

### ◆ 一時金は昨年度と同額の支給

### ◆ 大学特任教員に夏季・冬季 25000 円ずつ一時金支給

ベースアップ 3000 円の要求に対しては満額回答でしたが、「分散せずベアに集中する回答を決断した」（事務局長談）という理由で、「生活支援手当」支給の時的措置や若年層への手厚い加算など、諸手当の改善については要求実現というわけにはいきませんでした。

そのなかでも、一時金が昨年度並みの水準で支給されることになったのは一つの成果です。

また、年俸制であることを理由にこれまで一時金が支給されてこなかった大学特任教員に対して、夏季と冬季にそれぞれ 25000 円（ベア相当額）の支給を獲得することもできました。

一時金の支給日は 6 月 29 日と 12 月 15 日です（大学特任教員も同じ）。

### ◆ 大学入学共通テスト監督業務のための宿泊補助額 1500 円から 5000 円に増額

あまりに少なすぎる宿泊補助費の増額は、かねてより組合アンケートにも寄せられていた要求です。今回の春闘団交で 5000 円に増額することができました。

ただし、多くの大学では支給されている共通テスト監督業務手当については、「東松山校舎での実施にあたり、光熱水費、スクールバス、清掃警備費、事務職員超過勤務手当等で大学入試センターからの収入よりも支出が超過している」という理由で、支給実現には至りませんでした。来年度以降も継続して要求を続けていきます。

ここからは、今年度の春闘で第一高校単組として要求した経済的内容についての結果について報告します。学園執行部も第一高校教職員の労働環境には強い危機意識を持っています。すべての要求が実現したわけではなく、まだまだ道半ばではありますが、改善に向けた協力関係を築いていけると感じました。

（一高 執行委員・今井）



### ◆ 嘱託講師に教職調整額の支給が決定

昨年度の一時金引き上げ、住宅手当の支給に続き、嘱託講師の先生方に教職調整額が支給されることが決定しました。

同一労働同一賃金の原則を考えるとまだまだ道半ばではありますが、学園執行部も嘱託講師の先生方の苦しい立場に理解を示しています。

### ◆ 非常勤講師の部活動指導手当の増額が決定

これまで非常勤講師の部活動指導に対する手当は、1 回につき平日 800 円、休日 1500 円という状況でした。最低賃金を大きく下回るこの金額に対して、学園執行部も危機感を持っており、平日休日とも 1 回につき 2000 円に引き上げました。

残念ながら非常勤講師の雇用保険加入については認められませんでした。ワーキンググループを早急に開催し、この件も含めて第一高校教職員の働き方改革について検討することを約束しました。

### ◆ 一高外部入試相談会の手当として 2000 円を支給

外部入試相談会に対する手当支給の決定は大きな前進であると評価できます。

**◆ 一高非常勤講師が行事のために出勤した際の手当の増額が決定**

非常勤講師が行事のために出勤した場合、4時間未満の業務に対して1500円、4時間以上の業務に対して3000円の手当が支給されていました。

4時間未満の業務に対して5000円、4時間以上の業務に対して8000円への増額が決定しました。この点については、10月以降の改定とはなりますが、先日実施された体育祭や9月に実施される文化祭については、遡って差額を支給することになりました。

**2. 教育・研究・労働条件の改善****◆ 育児休業規則を今年度中に改正すると明言**

育児休業規則（育児休業期間は昇格及び昇任の算定基礎とする勤続年数に含めない）という規定の撤廃を明言！！

本学の育児支援制度については、まだまだ不十分であるとの認識を大学執行部と組合とで共有しました。また、大学執行部は、働きながら育児をしやすい環境の整備や、男性の育児休業を取りやすい環境を整えていくと言及しました。

**◆ 大学非常勤講師への科研費申請資格や大学紀要投稿資格付与は実現せず・・・！**

大学非常勤講師を科研費応募資格者および『大東文化大学紀要』投稿資格者に含めるという要求に対し、学園からの回答は共に「困難」というものでした。本学は、専任教員の二倍近くの数の非常勤講師を抱えており、大学教育の大半を非常勤講師が担っていると言っても過言ではありません。非常勤講師の研究面での待遇改善は、優れた研究活動を行う非常勤講師の確保、ひいては大学教育の質の向上につながります。今後も、今年度の回答を踏まえてさらに踏み込んだ要求を続けて参ります。

**◆ ICTによる利便性向上！**

教室内のWi-Fi環境が改善されています。3月に板橋校舎と大東文化会館(板橋校舎1号館階段教室、3号館1・2階、大東文化会館のリカレント教室で使用される部屋)に計34台のアクセスポイントが設置されました。東松山校舎(6号館、7号館のPC教室以外、8号館のCALL教室・大学院教室以外)では約60台のアクセスポイントが今年度後期より利用可能となります。なお、8号館CALL教室はハイブリッド授業対応になる予定です。

インフラ整備について引き続き検討されるとのことですので、ご意見をお待ちしております。

**3. 学生・生徒に対する財政的支援および勉学条件の改善****◆ ハラスメント対策の充実化、多様性を尊重する教育研究環境の整備に取り組んでいくことを明言**

本学のハラスメント対策が不十分であるとの認識を大学執行部と組合とで共有し、執行部としても状況の改善に向けた取り組みを進めることを明言しました。また、多様性を尊重する教育研究環境の整備を重視していくこと、とりわけ学生や教職員からの要請を踏まえつつ、取り組んでいくと言及しました。



# 教職員組合からのお知らせ

## 🍀 お済みですか？文化鑑賞費補助申請 🍀

組合の会計は8月末を年度末としております。今年度の文化鑑賞費補助の申請は2023年8月31日までのご利用分です。年度途中にご加入の方はご加入日より本年8月31日までの間の鑑賞が対象です。

※申請の締め切りも8月31日となりますのでご注意ください。

組合事務室休室日でもドアの下より書類を室内にお入れいただければ、次の開室日に対応いたします。東松山校舎の組合員の皆様は、生協びゅっふえ内、生協食堂内、管理棟2階東松山庶務課前の組合掲示板に差し込んである封筒をご利用の上、郵送で申請も受け付けています。不定期ですが、機関紙「桐」の発行にあわせて書記局員が東松山校舎に出向くこともございますので、直接お手渡しも可能です。組合事務室までお問い合わせください。

文化鑑賞補助申請に際しては、申請用封筒にご記入の上、日付・金額の確認できる半券、レシート等と併せて提出頂きますようお願い申し上げます。封筒に記載の補助金の受け取り方法につきましても必ずご記入下さい。お持ちの口座に振り込みをご希望の方は口座番号・お名前を明記ください。よろしくお願いいたします。

(申請用封筒がない場合は、所属、ご氏名、受け取り方法を半券、領収書等の余白に明記して提出してください。)



## 「私立大学生の学費負担の大幅軽減と私大助成の増額を求める国会請願署名 2023」のお願い

現在「私立大学生の学費負担の大幅軽減と私大助成の増額を求める国会請願署名」を行っております。

板橋校舎・東松山校舎の皆様、各部署に署名用紙を置かせていただいておりますので、ぜひともご協力をお願いいたします。

新たに署名用紙が必要な方は組合事務室までお申しつけください。すぐにお渡しさせていただきます。

奨学金制度の更なる改善や教育費負担の軽減、私大助成の増額の実現を訴え、全国から集約する署名となりますので、みなさまご協力ください。



(書記局)